

問合せ 議事課 (内線 351)

市民と議会との意見交換会を

開催しました

江南市議会では、市民の皆さんから直接ご意見やご提案をいただき、議会として積極的な政策提言を行うため「市民と議会との意見交換会」を、8月18日に江南市民文化会館で開催しました。

当日は、63人の市民の皆さんが参加され、全体会を開催した後、3つの分科会に分かれ、分科会ごとに設けたそれぞれのテーマのほか、フリートークでも活発な意見交換が行われました。



全体会の様子

厚生文教委員会

分科会のテーマ

- 介護予防について
- 子育て支援について
- フリートーク

▼高齢者の身元引き受けについて

問 身寄りのない高齢者、お金のない高齢者は、保証人がいないと入院ができません。他市町村では社会福祉協議会が身元引受人になっているケースがあるが、市はどう取り組むのか。

答 ある程度元気で自立した高齢者で、身寄りのない方は、サンライフむつみのような養護老人ホームに入所ができます。地域包括支援センターに相談してください。

他市町村の事例を基に、市と社会福祉協議会へ提言していきます。



▼インフルエンザの予防接種の助成制度について

問 子どもへのインフルエンザの予防接種の助成制度がないために、子どもがかかると家族中がインフルエンザにかかってしまうので、助成制度をつくってほしい。

答 65歳以上の高齢者に対する助成制度はありません。近隣市町では、名古屋市が助成制度を設けているため、市に対して要望していきたいと思えます。



▼スポーツ推進について

問 総合型地域スポーツクラブのスポーツクラブ江南が設立されたが、高齢者、子どもにもスポーツで体力づくりを推進していくことはできないか。

答 スポーツクラブ江南のカリキュラムは大人が対象のものが多く、子どもに対してのカリキュラムが少ないので、策定をしていかなければいけないと考えます。

▼緊急通報システムについて

問 収入があつて住民税を支払っている方は、緊急通報システムが有料になつていますが、有償・無償の違いはあつても命の重さは変わらないので、全ての高齢者が対象となるべきと考えているがどうか。

答 収入があると有料になつてしましますが、収入があるなしに関わらず、市として対応していくべきと考えているので、改善していくように市に対して働き掛けていきます。

○フリートーク

▼新図書館について

問 図書館の内容について、市役所に問い合わせしてみたが、新聞の内容しか提示してくれなかった。図書館基本計画策定委員会で話し合わせ、議会でも議論されているが、進捗状況も早く、今ほどのような状況になつているのか報告が欲しい。

また、布袋駅東に計画されているが、個人的にはかなり遠方になる。図書館の利用者は高齢者や学生がメインとなるが、ここに複合施設も含めて計画されているメリット・デメリットは何か。

図書館基本計画策定委員会で決められたことは、どの程度反映されるのか。

答 図書館も老朽化してきていることから、以前より基金を積み立ててきており、現在では7億円程積み立てられています。市としては、布袋駅東に国の補助金を活用して建設する方針があまり

す。

布袋駅東に図書館を建設されると不便になるといわれますが、住まわれている地域によつて不便になる方、便利になる方がいます。

場所の問題ですが、どこに建設しても不便な方、便利な方があるので、公共交通で結ぶことが肝になると考えています。

また、策定委員会で話し合われた内容は、当然反映されると考えています。

問 図書館を1カ所に集約することが得策とは思えない。分散させて分野別に本を分けて置けばよいと思う。1カ所に集約して、見栄えばかり良くしても利用者は増えないと思う。

子どもは行動範囲が狭いので、学童保育所などに本を置くことも考えるべきではないか。

答 ご意見として承りました。

要望

子どもの数が右肩下がりで減少しているので、もつと子育て支援に力を入れていただきたい。



建設産業委員会

分科会のテーマ

○江南市のまちづくりについて

a・公共交通について

b・企業誘致について

c・布袋駅東のまちづくりについて

d・防犯・防災・交通安全について

○フリートーク

▼布袋駅東複合公共施設について

複合公共施設に、図書館などができるといいますが、商店、企業は来るのか。

物流産業ではなく、有力なIT企業が誘致できればいいと思う。

答 複合公共施設には、公共部分として図書館、子育て支援センター、保健センター、交流スペースが入る計画です。民間部分としては、民間側が独自で案を出してきますが、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの生活利便機能や、医療福祉施設、学習塾などが入る可能性ががあります。布袋駅東地区に企業誘致は考えられていません。

▼防犯について

問 空き家が多くなっている。このような状況を、江南警察署と市でどのように情報交換を行っているのか。

答 地域の防犯パトロールは非常に効果があり、犯罪件数が極端に減ったとの報告もあります。市と警察で協力して取り組んでいます。

▼ラウンドアバウト（環状交差点）について

問 交差点のラウンドアバウト化の取り組みについて、市ではどうなっているのか。

答 ラウンドアバウトについては、信号を減らすことでかえつて事故が増えるので、市は慎重に考えていると聞いています。

▼交通事故対策について

問 交通事故を減らすために、事故の被害者・加害者になつた場合のリスクを周知することで、交通ルールを守る行動につなげることができると思うがどうか。

答 防災安全課に伝え、担当者と一度協議します。



▼公共交通について
問 ぜひ乗りやすいバスを考えてほしい。
 布袋地区からフラワーパークに行くのに大変だ。年に何回か、月に何回かは、バスを出してほしい。

答 今後10年間、公共交通は現状のままです。今後10年間、公共交通は現状のままです。今後10年間、公共交通は現状のままです。今後10年間、公共交通は現状のままです。

問 宮田地域で、巡回バスを走らせる地域住民の動きが今年の3月ごろにあったと聞いたが、その後どうなっているのか。

答 現在検討中です。
 地域でバスを走らせると、その地域のいこまいCARは原則廃止となりま

す。高齢になると、ドアツードアで来てほしいとの意見もあるので、地域でよく話し合う必要があります。

▼企業誘致について
問 古知野地区周辺も、もう少し活性化できるように、商工会議所やライオンスクラブのメンバーを活用するなど検討してほしい。

答 市へ伝えます。
 企業が求めるのは、インターが近いこと、バイパスや国道があることで、市では国道155号がある曾本地区と小折地区が企業誘致の可能性がある。企業の立場で考えて企業誘致をすることが必要だ。

曾本、小折地区に企業誘致するにも、

農業するにも、五条川の氾濫対策が待たなしになっているので考えてほしい。
答 二子山付近を開発して企業誘致する場合も、田に入る大量の水をどう処理するかが今後の重要なポイントなので、よく考え、市と一緒に進めていきます。

▼防災・減災について
問 防災・減災につながる、市の木曾川氾濫時のハザードマップはあるのか。

答 以前は、山那切れの洪水を想定したハザードマップでしたが、新しい木曾川洪水ハザードマップができています。木曾川氾濫時には市内全域で3〜5mの浸水に覆われる予測となっています。

また、防災行政無線は市内全域に届くようになっているのか。
答 以前は、山那切れの洪水を想定したハザードマップでしたが、新しい木曾川洪水ハザードマップができています。木曾川氾濫時には市内全域で3〜5mの浸水に覆われる予測となっています。

防災行政無線は市内全域にあります。聞こえにくい場合があります。防災無線が聞こえたら、テレビをつけたり、あんしん・安全ねっとメールを見たり、自分で情報収集をしてください。



▲あんしん・安全ねっとメールサービスは、こちらのQRコードから登録ができます。

総務委員会

分科会のテーマ
 ○公共施設再配置について
 ○フリートーク

▼公民館などの活用について

問 市民が公民館や学習等共用施設を気軽に活用できるように方策を検討してもらいたい。また、小中学校を市民活動やコミュニティの拠点となるようにしてもらいたい。

答 公共施設再配置計画には、小中学校を児童生徒だけでなく、地域住民の生涯にわたる学習・文化・スポーツなどの活動の場として有効活用できるように、検討することが盛り込まれています。

▼人口減少について

問 「人口ビジョン」は人口減少を前提として策定されているが、夢を追い掛けられるプランを考えてもらいたい。

答 人口を増やすことは本場に難しいことですが、何もしなければ、「人口ビジョン」の目標値よりも、もっと人口が減ります。そうならないよう、子育て支援、にぎわいのあるまちづくり、企業誘致などさまざまなことをしています。

▼新図書館について

問 新図書館は自宅から遠いので、公共施設などに気軽に行ける分館（小さな図書館）を造ってもらいたい。

答 新図書館の床面積は約3000㎡程度と想定されます。一方で、公共施設再配置計画で公共施設の総延べ床面積の約14%削減を掲げています。そのことを踏まえて、新図書館構想を考えていかなければなりません。

新図書館をどのようなものにしただいか、さまざまな要望があるかと思えます。現在、市の策定委員会の中で議論されているところです。

問 布袋駅前という絶好の立地を生かして、他の自治体にはないオリジナルの図書館を造ってもらいたい。江南市ここにありをアピールする良いチャンスだ。ICT化の進展など、時代の状況に合わせて、図書館の機能を考えるべきだ。民間委託された全国各地の図書館も参考にしてもらいたい。

答 これからの図書館は、単に本を読むだけでなく、人が集い、自分の考えを発表し、コミュニケーションを取るといったもの変わっていくと思います。図書館のニーズはどんどん変わります。民間委託などの運営手法の在り方を含めて、限られた予算と面積の中で最適な図書館を考えていきます。



○フリートーク

▼ナンバープレートについて

問 車の「尾張小牧」ナンバーには違和感を感じるのですが、周辺自治体と協力してご当地ナンバーを検討してもらいたい。

答 陸運局が所管する問題です。車の登録台数などの制約があると思いますので、調査していきます。

しかし、ご当地ナンバーにすると、車の所有者の住所が特定されやすくなるので、他市町では反対となった事例もあります。

▼マイナンバーカード申請用写真機について

問 市役所本庁舎にマイナンバー申請用の証明写真機が設置されているが、操作方法が分からず困っている人を見かけた。市職員に操作方法を教えてください。



▲市役所 1 階の証明写真機

たらありがたい。

答 操作方法が分からず戸惑う人もいると思います。市民サービス課の窓口対応の職員に助けてもらえるように伝えます。

▼災害協定について

問 市は西日本豪雨などの災害に際して、どのような対応をしたのか。

また、災害時の自治体間協定などがあるのか。

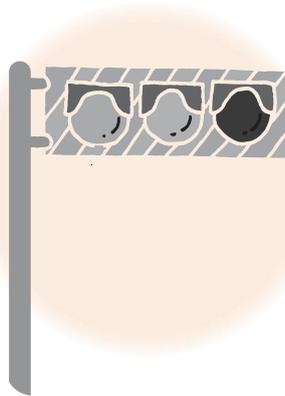
答 市も議会も義援金を送りました。また、国の要請を受けて消防や税務に携わる市職員を派遣しました。

そして、いざというときに備えて近隣市町とはもちろん、遠隔地（北海道稚内市など）とも災害時の応援協定を締結しています。さらに、ガソリンスタンド、食品メーカーなどと協定を締結しています。

▼信号機のLED化について

問 愛知県内の交通事故死亡者数が多い状況にあるので、信号機のLED化を早急に進めてもらいたい。

答 信号機の設置・管理は県が所管しています。県の予算に制約がありますので、できる限り実現できるように要望していきます。



▼市全体の問題への対応について

問 常任委員会の所管をまたぐ市全体の問題について、市議会ではどのように取り扱うのか。

答 市全体の問題への対応については、全員協議会で議論します。また、本会議の一般質問で個人的意見を主張することもできます。あるいは、議員個人や会派で要望書を提出することができます。

個々の議員の考え方を議論して、議会としての意思を形成していく仕組みを作ることが必要だと思っています。

アンケートを 実施しました

今後の運営の参考とさせていただきます。ご来場の方々にアンケートをお願いしたところ、49人の方にご協力をいただきました。

「意見交換会を何で知りましたか」の問いには「広報こうなん」と「議員・知人の紹介」が多く、次いで「地区回覧」という結果でした。

「開催日時」については、おおむね参加しやすかったとの回答でしたが、日曜日や午後の開催を希望する意見もありました。

「議会のようすをご覧になりますか」の問いには、「毎回見る」または「ときどき見る」方が大半という結果となりました。

なお、今回の意見交換会の内容は、市議会ホームページでも掲載していますのでご覧ください。

アンケート結果の詳細は、市議会ホームページなどでお知らせします。今後も多くのご参加をお待ちしています。

